

平成 21 年 5 月

株主各位

愛知県清須市西枇杷島町
子新田 1 番地の2
東海染工株式会社
取締役社長 八代芳明

平成 21 年 3 月期 期末配当金の見送りについて

拝啓 株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご高承のとおり、当期の経済情勢は極めて厳しい状況が続き、繊維業界におきましても、店頭での衣料品販売が異常なまで落ち込み、原油高や原材料価格の高騰が続くなど、かつて経験したことが無い厳しい状況で推移しました。

当社グループといたしましては、加工領域の拡大や、安全安心を訴求する商品の開発、加工料金改定などを実施し、一方で消費の落ち込みを見込み減産体制で臨むなど損失を最低限に抑えるべく取り組みました。しかしながら、市場縮小のスピードや原材料価格の高騰は、想定を遥かに越える水準で推移しており、事業の再構築が不可欠と判断し、人員合理化に伴う特別退職金の計上もあり、大幅な損失となりました。

このような状況から、財務体質の健全性維持・強化することが重要であると考え、当期の期末配当については、5月18日開催の取締役会決議により、誠に遺憾ながら見送らせていただくことといたしました。

株主の皆様には誠に心苦しく存じますが、事情をご賢察のうえ何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

現在、予想を大きく上回り好調に推移している海外子会社同様に、基盤である国内染色加工事業の再構築を更に進め、収益の回復を早急に実現し、早期の復配に向けて、全力を挙げて邁進していく所存であります。株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具